

令和3年度沖縄振興特別推進交付金事業(県分)検証シート【公表用】

| | | | | | | | |
|----------------------------|---|---|------------------------|---|----------|---------|---------------|
| 事業番号 ・事業名 | 148 | 金融関連産業等人材育成事業 | 沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所 | 第3章-3-(6)-エ 第5章-5-(5)-ウ | | | |
| 担当部課名 | 商工労働部 情報産業振興課 | 事業実施 (予定)年度 | H30 ~ R3 年度 | 金融関連産業の集積促進 ・新産業の創出や産業のグローバル化 を担う人材の育成 Ⅲ-1-(5) | | | |
| 事業内容 | ①学生・求職者向け(1)特区内企業の見学ツアー(2)特区内企業とのマッチングイベントの実施(3)特区内企業による大学等での講座の実施 ②特区内企業向け(1)中核人材育成を目的とした就業者の県外派遣費用等を支援(2)特区内企業集合型研修の実施 | | | | | | |
| 効果発現年度 | ■当年度 □後年度(年度) | | | | | | |
| 実施方法 | □直接実施 ■委託 ■補助 □負担 □その他() | | | | | | |
| 予算額・ 執行額 【単位:千円】 | | R1年度 | R1年度(繰越) | R2年度 | R2年度(繰越) | R3年度 | |
| | 予算 の 状 況 | (a)当初予算額 | 16,114 | | 12,412 | | 9,973 |
| | | (b)予算現額 | 16,114 | | 12,412 | | 9,973 |
| | | (c)増減額(b-a) | 0 | | 0 | | 0 |
| | | (d)前年度繰越額 | 0 | | 0 | | 0 |
| | | A. 計(b+d) | 16,114 | | 12,412 | | 9,973 |
| | B. 執行済額 | | 11,364 | | 9,726 | | 8,203 |
| | うち交付金充当額 | | 9,091 | | 7,773 | | 6,562 |
| | C. 次年度繰越額 | | 0 | | 0 | | 0 |
| | 執行率(%) (B/A) | | 70.5% | | 78.4% | | 82.3% |
| 予算の状況の説明 | | ・当初予算9,973千円に対し執行済額は8,203千円と、執行率は82.3%であり、主に県外派遣等研修費補助金の利用件数が少なく、執行残が発生したものである。 | | | | | |
| 活動目標 (指標) 及び進捗状況 | R3活動目標(指標) | | 進捗状況 | | | | |
| | | | H30年度 | R1年度 | R2年度 | R3年度 | |
| | ①学生・求職者向け (1)特区内企業の見学ツアーの実施 (2)特区内企業とのマッチングイベントの実施 | 目標 | - | 2回/4回 | 3回/3回 | 3回/3回 | |
| | | 実績 | - | 2回/5回 | 3回/3回 | 3回/4回 | |
| | ③学生・求職者向け (3)特区内企業による大学等での講座の実施 | 目標 | - | - | 5企業×2講座 | 5企業×2講座 | |
| | | 実績 | - | - | 5企業×2講座 | 5企業×2講座 | |
| | ②特区内企業向け (1)中核人材育成を目的とした就業者の県外 派遣費用等の補助 (2)特区内企業集合型研修の実施 | 目標 | - | 15人/5回 | 17人/5回 | 10人/5回 | |
| 実績 | | - | 18人/6回 | 26人/5回 | 16人/5回 | | |
| 進捗 状 況 説 明 | ①(1)見学ツアーは目標3回のところ3回実施し、目標値を達成した。(参加者数 延べ43名) (2)マッチングイベントは目標3回のところ4回実施し、目標値を上回った。(参加者数 延べ52名) (3)大学等での講座の実施は目標5企業×2講座のところ5企業×2講座実施し、目標値を達成した(参加者数延べ150名) ②(1)県外派遣費用等支援は目標10人のところ16人支援し、目標値を上回った。 (2)集合型研修は目標5回のところ5回実施し、目標値を達成した。(参加者数延べ85名) | | | | | | |
| 成果目標 (指標) 及び達成状況 | R3成果目標(指標) | | 基準値 (〇〇年度) | R1年度 | R2年度 | R3年度 | 目標値 (〇〇年度) |
| | ①特区内立地企業への就業者数(2人) | 目標 | | 2人 | 2人 | 2人 | |
| | | 実績 | | 8人 | 19人 | 28人 | |
| | ②事業の拡大や人材の高度化につながった との回答割合80% | 目標 | | 80% | 80% | 80%以上 | |
| | | 実績 | | 82% | 100% | 92% | |
| 達 成 状 況 説 明 | ①特区内立地企業への就業者数は目標2人以上のところ28人となり、目標値を上回った。 ②事業の拡大や人材の高度化につながったとの回答割合は目標80%のところ92%となり、目標を達成した。 | | | | | | |

| 取組の検証 | 推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化) | 改善余地の検証(効率の更なる向上の視点) |
|--|---|--|
| | 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、現行の対面・集合方式の実施方法が困難となる場合が予想される。 | 新型コロナウイルス感染症の影響により対面での取組が困難になった場合のオンラインによる代替策について、効果的な取組となるよう引き続き検討する必要がある。 また、人材育成支援においては、特区内企業からの集合型研修へのニーズが高い。 |
| 今後の取り組み方針 | | |
| <p>現行の対面方式とオンライン方式の取組を併用し、企業のニーズやスケジュール、就職活動のスケジュール等を踏まえて効果的に事業を実施することとする。</p> <p>また、人材育成事業においては、個別企業への補助を終了し、ニーズの高い集合型研修を重点的に実施することとする。</p> | | |

| 資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円) | | | | | | |
|---|---------|--------------------------------|--------|--|-----|---------|
| 総事業費 | 交付対象事業費 | うち交付金充当額 | うち県負担金 | うち市町村負担金 | その他 | 交付対象外経費 |
| 8,437 | 8,203 | 6,562 | 1,641 | 0 | 0 | 234 |
| <pre> graph LR A[沖縄県 交付対象事業費 8,203千円] --> B[委託料 7,947千円] A --> C[補助金 256千円] B --> D[金融関連産業等人材育成事業 コンソーシアム 7,947千円] C --> E[トラストコミュニケーション株式 会社 131千円] C --> F[株式会社イー・ステート・ラボ 125千円] E --- G["(代表者：特定非営利活動法人NDA 構成員：株式会社スプリングナレッジラボ)"] E --- H["(県外派遣研修等に係る経費の補助)"] F --- I["(県外派遣研修等に係る経費の補助)"] E --- J["(交付対象外経費 191千円)"] F --- K["(交付対象外経費 43千円)"] </pre> | | | | | | |
| 資金の 使途の 流れ、 費目 ・ 評価 | 評価 | 点検項目 | | 評価に関する説明 | | |
| | ○ | 支出先の選定方法は妥当か。 | | ○委託事業者は、事業内容を考慮し企画提案プロポーザルによって選定したため、妥当であったと考える。 | | |
| | ○ | 予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。 | | ○予算は事業内容に見合った規模であり、適正である。 | | |
| | ○ | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | | ○受益者は対象経費の4分の1又は補助限度額を超える額を負担しており、事業内容や他の事業の負担割合から判断しても妥当であったと考える。 | | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | | ○費目・使途については、事業報告書等を検査し、適正であることを確認した。 | | |